

解答

【一】

- 問一 「その分野の知識レベル」と「説明のわかりやすさ」は別物だ「と考えているから。」
- 問二 説明を受ける側との知識レベルの差が小さいので、相手の知りたいことや引っかかっているところがよくわかり、ポイントを押さえながら説明できるから。
- 問三 自分の知識を相手の頭で再現してもらうためには、相手がすでに知っている物事のみを材料にしなければならない点。
- 問四 専門家は自分の分野について専門用語などの簡潔に語るための材料を豊富に頭に入れているので、最低限の説明でたがいに話を通じるという特徴。

問五 エ

【二】

- 問一 自分は反対意見を言うべき立場にあるとわかっていながら、黙ってやり過ごすこと。
- 問二 合唱クラブ全体のことを考えて練習を増やすことに反対したのに、やる気がないと非難されてしまったこと。
- 問三 自分が穂乃花にいだいていた納得できない思いを、朔がうまく言葉にしたことにおどろき感心したから。
- 問四 朔に凶星を指された気がして感情的に言い返したものの、するどい指摘を受けて、逃げるようにその場を離れてしまったので、気まずくて顔を合わせづらかったから。

問五 オ

【三】

- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|------|---|------|----|-------|
| 1 | 発揮 | 2 | 独創 | 3 | 製造 | 4 | 朗報 | 5 | 徒勞 |
| 6 | 磁力 | 7 | 利己 | 8 | 織〔る〕 | 9 | 敬〔う〕 | 10 | 暖〔かい〕 |